



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆で被爆した人々の思い、苦しみが伝わりました。

今の時代では考えられない原爆でせくなった人々のことを思うととても胸が苦しくなります。

原爆先生のような原爆の苦しみを伝える人が減ってきています。なので、私たちのように原爆の話を聞いた人が子供たちに語りつがなはいけないと思いました。

そして、この原爆のような人々を苦しめる出来事が一日でも早くなくなってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はいままで、戦争については、少し知っている程度でしたが、原爆先生のお話をきいて、戦争中の日本の様子も、アメリカの様子も深く知ることができました。戦争について取り上げたテレビ番組は、市民の人が町や人の様子を語っていますが、兵隊(軍)の人の話をきくのは、おそらくはじめなので、とても新鮮でした。戦争では、沢山の方がお亡くなり、建物もこわれてしまいましたが、それよりも心に大きな影響があったのだと思います。それは、遺族の方や、被爆者の方だけでなく、命令に従って原爆を投下したアメリカ軍の兵隊、人の命を救えなかった、遺体を家族に見せずにもやごさるをえなかった日本軍の兵隊など、その時代に生きて、そして戦争に関わった人に必ずあると思います。原爆症になられた人の治療法が見つかった心に負った傷は決してなおりません。もしその方たちへの思いが、戦争について私たちが伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生におしえてもらう前は、原爆があった
ということには知っていたけれど、こんなに死
亡率が高くて、こんなに大変だったとは
知りませんでした。どこにいてもだいたいの
人は死んでしまって大やけどをおっている
などみんな重傷の人が多いと聞いた
時は、私は産まれて来ていて、しかも
めぐまれているということもあらためて
よかったですと思いました。もし、戦争が
なかったら、ばくたんが投下されてい
なかったら色々な人が死んだり、傷
をおったりしなくて良かったのに、日本は
戦争をしてしまったことをとても悲しく
思います。でも、日本は大変なことにな
ったけれど、アメリカもいっぱいの方が
死んだりしてしまっています。やっぱり、
命は神さまからもらった大切な宝
物です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

原爆を落とす場所の候補のうち、日本の
伝統や日本人の気持ちを考えて京都を
外してくれたことに感謝しました。原爆
先生のおかげで、アメリカも日本のこと
も考えてくれたことや、今まで原爆などには
興味はなかったが、現地では3000人まで
なり、いっしょに亡くなってしまった人がいる
ということがあがり、悲しいです。他にも
市の人口の約70%が被爆者で、市民の5人に2人
は亡くなってしまったということなどがあがった。
原爆先生が来てくれたことで、原爆はおそろし
くこわいということがあがり、興味があき
あつたかと思っております。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

私のひいおじいちゃんも戦争に関わっていたのですが、お母さんから聞いた限りあまり、重い話では、ありませんでした。ですが今日、原爆先生の話をきいて、戦争とはしてはいいないと思いました。これから私達の人生で戦争をするともおきなくもないでしょう。なので、戦争は一人、止めるだけで、みんなも止めてくれるかもしれません。原爆先生の話をきき、正直、こわいという気持ちで、いっぱいでした。ですが、私も勇気を出して、「タタタよ」ということを世界のみんなに伝えたいです。そのために、まず、日本人が戦争のこわさをいい、やめてほしいことだと思、てほしいです。そして、戦争のことを伝え、平和を守るのが当たり前、そして「平和な世界」が当たり前という環境を自分達でつくりたいと思いました。これから、自分達も親せきや家族、友人に戦争のつらさ、こわさを伝え、世界を守りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回原爆先生の授業を受けて私は、いろんな感情になりました。亡くなってしまった方を選んだりすることは今の私にはできないことだと思います。もし私が男の人で原爆にあっていたらと思っながら、はなしを聞いていました。

先生のはなしを聞いていて想像するだけでゾクゾクしたりしました。

今までこんなことを考えたことがなかったのでおどろきでいっぱいです。

最後の動画で私は資料館についてよくわかりました。

原爆の名前はエノラ・ゲイでたいさのお母さんの名前でおどろきました。

原爆のはなしを私は心のおみに残しておきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田先生、本日はとても素晴らしいお話を聞かせてくれてありがとうございました。お話の最中、ずっと胸がドドドしていました。特に、広島に原爆が落ちる音がとてもびびりしてふるえていました。今日のお話で原爆がどんなにおそろしいものか改めて実感しました。原爆で14万人が死亡されたと聞いた時、とても胸がいたかったです。自分は原爆を体験していないのに、中気持ち悪くなったりもしました。

池田：よしろうさんも、とても強い方だなと思いました。自分はショックが大きすぎて何も出来なかったと思います。「助けて」と言っても助けられないに다가一番つらかったのかなと思います。そして、最後の、おじさんのビデオを見て、とてもじんときるものがありました。私は原爆資料館に行った事がないので、今度行って原爆の事をもっと知りたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

10 / 15

怖かった。約17年前、まだ17歳だ。夫義三さんが原爆に遭遇したのかと思
うと、胸が痛くなった。皮膚がはがれ落ちたり、肉が見えたりするほどの火傷
を負った人たちは、ものすごい激痛でも必死に助けを求めていて、すごいと思
った。私は、多分、途中で諦めてけうと思うからです。広島での原爆で、死亡
率は40%。5人に2人が死亡している。人は、火のたつまきで一瞬で
焼死。熱線の爆発で人は、炭のかたまりに。もし、自分の家族が、
友達が そうなってしまうたらと思うと涙が止まりませんでした。
義三さんは、わずか17歳で入隊し、たくさんの人を助けて、ほんとに
すごいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは原爆先生の授業を聞いて一番心に残ったことは、
二つあります。一つ目は原爆の中心温度が100万℃もあり、
表面7000℃で太陽の6000℃よりも温度が高く、地上でも
3000℃はあり、人がいっしょんでこぼてしまうところです。これを聞いた
ときはとてもおどろきました。二つ目は義三さんが仕事を終え
帰ると中に男の子に止められ、ついていった先にいた女性を
ほうたいでまくなどのちりょうをしてあげて、
しばらくたって義三さんのところにちりょうをしてあげた女性から
手紙が来たところです。義三さんは、遺体を焼いたり、すごい
いやだけれど、人がこんなに苦しんでいて、それをみすげないで
最後までやるのはすごいと思いました。

原爆が落とされるとあたりが焼け野原になるのは知っていた
けれど、衝撃波や爆発音、大も人なのかわからないほどに
なってしまうとはとてもおどろきました。

広島市の中で被爆し、死亡した人が40%、5人に2人が死亡して
いるし、死んでいなくても原爆に関係して亡くなった人も少なくない
と思います。原爆でどれだけの人の命をうばうのかがよくわかり、
改めてどこもこれたのとわかりました。

原爆先生、いろいろ教えてくれてありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いてとてもゾッと
する場面が数えきれないほどたくさんありました。人が火焼けて灰や骨だけになつたり全身が火焼けてしまつた被爆者の方に手をさしのべたか皮がツリッとはがれてしまつた中の赤い肉が見えてしまつたり他にも、としょうげきを受けた事もあります。そして原子爆弾が落ち来た後の被爆者の方たちで、今も後遺症に苦しんでいる方々が増えてしまつた方たちの事とても悲しく、心が痛みます。なぜ何も罪を犯してない方たちがこのようになってしまつたのか、私は分かりません。原爆先生のお父様や戦友の方たちも苦しかったと思います。

じゅこう

表

10/15

この原爆先生のお話を聞いて、もうこのような事が2度と起こってほしくないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

原爆先生の話を聞いて、なみだがこぼれ
 そうになりました。私たちのような体が生身
 な人間から血や肉などが出ていて、つら
 歩けなくなった人たちの想像すると、悲しくてかた
 がありません。もし、私がそうなら... 考えるだけ
 で痛痛いです。ばくだんは中心部で100万℃
 あり、600m はなれたとしても3000℃にもなります。

近くに人がいたらやけてしまいます。

亡くなった人の中から、2万人が1センチでせくなった
と聞いてゾッとしました。

原爆じもを下からみると、赤いや紫色になると聞きき
るともこわくなりました。

川に入ったら水じょう気で水が減るくらいに体温
 があつたかと思うと、なみだをこらえるのでいっぱい
 した。この原爆で多くの人がせくなり、多くの人が
 けがをしました。今後、日本だけではなく、世界
 でこういうばくだんを落としたりする国が1つでも
 減ることを祈りながら日々生きていこうと思っ
 た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

私は体けんをしていないから原爆先生みたいに重くは感じられなかったけど、私もすごく苦しい気持ちになりました。

「焼けこげて皮が剥けたれ下がっていた。」

という事を聞いて、今には考えられない大変さで、

苦しかったんだな。と私は思いました。

原爆先生のお父さんは口では言えないほどの

体けんをしていたと思うし、人間の死体をばばけこげて

今にも死にそうな人達を自分で助けてばばけこげて

3日もたつた人も運んで、私には出来ないと思

うしすこしいなと思っていました。

私はどこまで原爆の事をよく知らなくて

大変さとかもよく分からなかったけど、たった90分間

で大切な大変だった事を伝えるっていうのもすこしい

知れてよかったと思います。

これからも今日、おぼった事を心にためてすこ

たいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

私は、原爆先生の特別授業を受講して、命の尊さ、戦争の悲惨さ、実際に経験した人々の強い苦しみを深く理解することができました。今までも、戦争をくり返してはいけないことや、原爆の恐しさを感じてはいたものの、ここまで強く感じたのははじめてでした。話を聞いていただいて強い恐怖心を覚えたのだから、経験した人の恐怖は私達に想像できるほどのものではないと思いました。戦争したって何も良いことのないのにとも思います。苦しむ人、命を落とす人、大切な人を失う人、みんなが幸いのに、なぜ人々は戦争をくり返してしまうのか、それは未来においても非常に大切なものだと感じます。原子爆弾の想像を超えた威力に強い衝撃を感じると共に、もしそのようなことが今起ったらどうなってしまうのか怖くなりました。太陽の表面温度は6000℃、原爆は100万℃と考えると、太陽の2倍弱の熱を持ったものが地上から600mまで近づいてくるという事実が一番おどろきました。被爆した広島市では、総人口の約4割が死んでしまったというのに、改めて原爆の威力の強さを痛感しました。苦しんでいる人々を目の当たりにしても助けられないおじめさは、計り知れないものだと思います。この授業を通して平和の素晴らしさに強く感謝し、戦争を二度と起こさない世界になるのを願っています。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

梅

表

10/15

原爆先生の話をとおして私は改めて命の大切
さを知りました。

どれだけ命は大切なのか。もし私が広島にいて死せし
ていたら私はいしゅんで死たいです。

苦しんで亡くなった方は本当に痛くて苦しんでたのが
伝わってきます。

原爆先生が伝えてくれた事は今までにこの話を
聞いた子たちの心に一生残る物だと思います。

原爆先生の父さんが「キレイ」と言ったのがおどろきました。
あの人形でキレイって言ったので父さんが見えた物は
もっとぞんこくだったんだなと思いました。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

10/15

池田先生のおはなしを聞いて、私は原爆のおそろしさや、人を救う大切さについて学びました。

原爆がたくさんの人を命をうばって、たくさんの人が悲しかったり、苦しい思いをしたので、原爆はとてもおそろしい物だと改めて感じました。

もう一つ思った事は、池田先生のお父さんは本当に勇かんだと思いました。

何が起きたか分からない状況でも、任務を聞いてたくさんの人たちを救ったと思います。

ある10才の男の子のお姉さんからのお手紙に対しての返事を読んでもらった時、私もどんな状況でも誰かの命を救いたいと思いました。

最後のビデオを見た時に、泣きながら池田先生のお父さんが原爆について語っている時、もし未来に原爆の事を次へ次へと伝えて行く人がいなくなったら、この気持ちも忘れられてしまうから、池田先生に感謝しなければいけないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆というとても熱い物で人々のひふがとけてしまった
という事を聞いてすごくゾッとしました。原爆先生のお父様
はたくさんの死者を運んでいて、その悲んな情景が
目にうかびました。人が焼けこげて炭になってしまっ
たり、川などに飛びこんでその暑さでふっとうして人が
ゆであが、ていたりしておそろしかったです。

原爆はとてもおそろしい物だと改めて知りました。
先生の話も聞いて想像するだけでとても苦しいです。
こんな事はもう二度と起きてほしくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私の祖母は小さいころ島根県に住んでいたのですが、そこから原爆が投下された光が小さく見えたという程大きな物だったというのは知っていましたがそこでくわしく何が起きているのかは有名な「はたしのゲン」の中の知識だったので生きていた人がどのような場所で生き残ったのかなどは知りませんでした。祖母の父はシベリアによくリウサれていましたが帰って来たり、祖父の父は海軍で船がちゃんぼっしましたか泳いで帰って来たのですが、単戔争では、たくさんの方が大変な死亡率で亡くなっていると知り、幸運だったんだなと、思いました。生きているだけで幸運というならば、どれほどの人が苦しんで亡くなったのかという事が思い知らされました。90分間で教えてもらった事をこれからもおぼすれずにいようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10 / 15

今日の話聞いて、体がゾッとしました。

被爆者の方々の事を考えるとなみた"か"とまりませんでした
原爆先生の話がたもリアルで、おどろきました。

原爆の事を何も知らなかったから原爆の事を知れて
よかったです。

がんばりな電話局の地下のトイレに居た人が助かった
話を聞いて、少し感動しました

最後の方の手紙を聞いて感動しました。あの時助け夫
人が生きてたなんて。ですが、弟さんの事を聞いて
なみた"か"がこてきました。むしろお姉ちゃんを
助けようとしていた弟さんがせくなってしまふなんて。

でも、そのおかげでお姉ちゃんが生きてるんだと
思うと、弟さんの行動はすごいものだと思、いました。
私たちも、原爆の事をわすれてはならないんだと
思いました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

こんな悲かな状況だったとは...。原爆にとって、私はまったく意識をしておらず、本当に申しわけない気持ちでいっぱいです。3000と近くの温度が爆心地(島病院)にとっぴ現れ、消えてなくなりました。人も約2万人近くもいることにおどろきと恐怖でいっぱいです。原爆先生のお父さまが兵隊で、被爆者や死者を助けられる事に私は感心をしています。もし私が兵隊だったら、助ける事ができなかったと思います。被爆者からして、原爆先生のお父さまは命の恩人だったでしょう。広島に投下された原爆『リトルボーイ』は約4tが入っており、衝撃波の速さ、毎秒440mが、1945年8月6日午前8時15分に広島島の島病院に投下され、それは、とてもたえられなかったと思います。原爆先生がいられなかった時、いちばん最後に5分程の動画が流れました。それは原爆先生のお父さまの動画でした。聞いた時にはとても涙ぐんでしまいました。私の将来の夢は『世界中で苦しんでいる人を助ける医者』です。この夢は原子爆弾の時の兵隊と同じです。なので私は、原爆先生のお父さまのように、今後の状況において、自分自身で、今やれることを見つけて、世界中で苦しんでいる人々を救いたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

今回、原爆がどんなに悲惨なのかとしても良く分かりました。目をつぶって話を聞いていると映像がとしてもはっきりと頭の中に浮かびました。ですが私の中に浮かんだ映像より、きっと何十倍も、何百倍も悲惨な光景だった物と思います。私の祖父は山口に住んでいます。祖父は亡くなりましたがこう聞いたのを覚えています。「あの当時東で何かがあった事だけは分かった」と。隣の県である山口でさえも何かがあったのは分かったのですからすごい威力です。原爆は人々を殺すために作られた物です。それと同じように人を殺すために作られた核兵器は現在にもあります。戦争は人々を殺すだけで何の利益も生みません。今、戦争している国々、そしてこれからもしかしたら戦争が始ってしまう国々、それを食い止められるのは未来をになう私達だと思います。そして、それを教えるために来てくださった先生に改めてお礼を言いたいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆先生の話を聞いて、僕は今まで以上の戦争の悲惨さを痛感した。以前から知っていることはあまが、今で以上に原子爆弾は人間に被害をもたらしたことを痛感した。あの瞬間がわからない。しかも落ちるものが何かわからないという状態はどの予想もできない。僕自身又は今の現代人からの視点で見ればミッドウェイ海戦で負けたことを正しく国民に伝えることで警戒させるべきにしていくべきである。軍の学校に通って、なくても兵として国民を出勤させるのではなく国の代表が終戦を誓うべきである。と思う。しかしあの時世界は原爆の悲惨さを知らないままかもしれないと考えられるが、落ちたのには変わりはない。僕はこの話を聞いて戦争の悲惨さを空想の中で思い出せようと思う。放射線泉に関連する東日本震災の話にしろ、第一着に国の命令を無視してまで水で冷やしたとある。自分も原爆の悲惨さを自覚しているときの場面があまは行季かしてしめたい...と思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆先生の授業を受けて私は命の大切さをあらためて実感したと思います。私は、今まで原子爆弾の怖さをそこまで知りませんでした。なので被爆してしま、た人のはたかざるむけになっておちたり、全身が丸こげになるということを今回始めて聞いた時思わず自分の手や体をさすってしまいました。ですがこの聞いただけのじょうきょうでこれだけこわいと思うのなら、原子爆弾が真上から落ちてきた人々はどのような恐怖や絶ぼうをいたいたのでしょうか。私ではまったく想像が付きません。ただ私にはこれだけがわかります。原子爆弾が、いい何もリットがないおろかな戦争が全人類の幸せをこわすことだけを色々な人に伝えたい!と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

今までも戦争の事は興味があった為、知識は少しはあったが、受講して実際の様子を本当にくわしく知る事ができた。特に広島^の被爆の様子が自分がそこにいる様に感じる程、分かりやすく説明していただけた。原子爆弾の重さが4tもあり、表面温度が7000℃もあるという事におどろいた。原子爆弾投下都市の候補として、京都が強く推されたが、「重要な文化財がある」、「占領した時のこと」も一応アメリカの人は考えていたと知り、良くないイメージが少しうすれた。広島市の当時の総人口の75%も人が被爆、その中の死亡率が40%にも上っているという事、リトル・ボーイが積んである「エラ・ゲイ」が機長の母親の名前であるという事の2つが授業の中でショックだった。また、広島^の遺体を陸軍の兵士が処理しなくてはならない事を知り、兵士はこんな事もしてはならない為、とても大変だと思った。今日の授業を受講して、これからは二度とこのような悲しい事が起きないようにしたいと思った。そのために、自分もさらに戦争の事を学びたいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

特別授業を受けて、戦争の苦しさをあらためて実感しました。17才で行っていた義三さんは勇気があるんだなと思いました。原爆を表現した音がすごくこわくて、その音をじかにもっと大きな音で聞いていると考えるとすごくおそろしいと思います。私は、外に居た人がなにも残らず、ただその人を型どった黒いかけだけが残っていた...と話され、そんなことがあるんだ...と強く心をおされました。被爆者の体が、ひどいやけどや、ひふがはがれ落ちていく人々を想像するとかわいそうや痛い、苦しいと思いました。太陽よりも熱い物が空からふってくるなんて想像するだけでこわいです。広島市の人口の半分以上の人々が亡くなっている事実からすごく大きな原爆だ、たんだなと想像できました。

今、平和な世界が作られているのは、このような過去があったからこそだ...と思います。もう二度とこんな悲しいことが起こらないように...と思いました。

授業を受けてとても良かったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

原爆が起した時の話しを聞くと、私も二班の1人のように
思えました。

私は、アメリカが、原爆を日本に落とす計画をする、
アメリカ側の事しか知らなかつたけれど、池田 氏は何があつても
九日間毎日必死にいろいろな作業をしていた事を知つて
とても感動しました。

そして、上昇気流が出てくる写真、建物がこたごたに
なっている写真は、ずっと忘れられないです。

私は世界に何のために核兵器があるのか、疑問に思ひ
ます。いつかは核兵器がない世界になったらいいなと
思いました。

また、「7000℃の少年」、 「原子爆弾の歴史」 の本を読んで
みたいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

このコロナのじょうきょうで、特別授業を行って、
くださり感謝します。

今回のこの機会に、親せきに、もし、被爆にあたら
らという思いで、池田先生のお話を
聞いていました。私は、広島原爆資料館に
2回行ったことがあります。原爆資料館でも、
広島のことや、長崎のことを、知ることができましたが、
この話を聞いて、どんなに被爆した人々が、痛い
思い、苦しい思いをしたのかを、これまで以上に
知ることができました。私が、池田先生のお話の中
で、一番印象に残ったのは、陸軍が乗っている
トラックに被爆者達が助けを求めていて、助けよう
としても、皮がズリ落ちてしまったという場面です。
必死に助けようとしても、トラックに引き上げら
ることができない、残念な気持ちで心にしみて来ま
した。原爆のことを伝える人が少なくなっていて、
とても悲しいです。こんな大切なことなのに、と思っ
ました。私は、これからも、沢山原爆の事が知れたら、
良いなと思っりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

とても現実とは思えない話にゾッとしました。

原爆のひきつら. 言葉すら出ませんでした。

当時の広島のことを想像しただけでも恐ろしかわきでてきませんでした。

私だったら、助けを求めてきた人達に近づくことすらできなかったと思

います。なのでその時助けよと荷台に上げよとした兵隊さん達はすこい思い持

この話がしう談でもなくまぎれもない現実だということがすこよく分かり

ました。原爆が落とされた街で、被爆した人々が、どれほどの

思いで過ごしていたかはとても想像がつかせませんでした。

今ごろ、生きていたら、どんなことをしていたのが、そう考えてしまったりもしました。

今回のお話を聞いて、こんなことは二度とおこっては、ならないと感じました。

また、このひきつらなことがおこらないように、私たまたは、どうすればいいか

考えたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆が投下された時のことがとてもよくわかりました。私が想像していた景色とはちがうとてもおそろしい景色でした。原爆先生のお父さまの話をもき、原爆のおそろしさが目にうかびました。

1番印象に残った場面は、原爆が投下されたことでヤケどを負った人たちの話をしたときです。ヤケどを負い、痛さや苦しみにたえて、泣きさけび人たちを想像しただけでふるえてしまいそうになりました。そして、皮膚がはがれて肉が見えている人たちの話も聞いて、原爆のこわさが身にしみきました。今でも、原爆症で苦しんでいる人もいて、なぜアメリカはこのような危険なものを日本におとしたのだろうか？と考えさせられました。今は日本は戦争など考えられないくらい平和になっているけれど、まだ戦争が起きている国がたくさんあります。そのような国が、みんな平和にすごせるよう、戦争がなくなれば良いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今までなんとなく知っていたと思っていた原爆のことも
原爆先生の授業で自分の思っていたことよりも深刻で本当に
残酷なことなのだと改めて学びました。

自分の家族や周りの人々が当時のようになってしまっていたら、
どんなに苦しく悲しいことなのか、具体的に原爆がどのくらいの
熱でどのくらいの衝撃なのかなどを学び、とても胸が苦しくなり
ました。

原爆先生のお父さんは、原爆ドームの様々な写真や模型などは
実際に本当のものを見た人にとっては「きれいすぎる...」と言った
そうです。私はそのことを聞いて、原爆ドームなどでは
知り得ないことを少しでも知ることができた気がしました。

これからは命を大切に、戦争などという悲しい出来事が起こらない
よう、私たちが平和な世界をつくらなければいけないな、と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

被爆された方々の様子、姿、形を聞いて私は想像しただけでも、背筋が凍りそうになりました。実際に見た方はとても辛くて、怖かったのだろう、と思いました。私がとてもしょうげきを受けた話は、B29爆げき機「エノラ・ゲイ」という名前が、チベット大佐のお母さんの名前ということ、広島に投下された原爆の名前が「リトル・ボーイ」ということです。原爆先生は「エノラ・ゲイ」という名前について、少ししか話していませんでしたが、なぜ母の名前にしたのか、何か大きな理由があったのか、そしてなぜ原爆の名前を「リトル・ボーイ」(小さな少年)にしたのか、これも「エノラ・ゲイ」と同じで、何か大きな理由があったのかとても気になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

原爆ってこわいと思いました。

助けたくても、助けられない事がどれだけつらいか、

一瞬で目の前からすがたを消してしまうことなど

もし自分が目の前で見ていたらおそろしすぎて体が

動かないと思います。そんな状況で、班長として

活動していた、池田義三さんに、バを動かされました。

川の水が一瞬で蒸発してしまうことや、熱線で

全身に大火傷をしてしまった皮膚がはがれること

など今の世の中であってはならない事だと改めて

感じました。

コロナの影響がある中で池田先生の話し

が聞けたので、本当に良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15(木)

私が原爆先生の話を聞いて思った事は、
4つあります。

1つ目は、軍の命令に従わなければならないから、通りがかった人を救いたくても救けられないうやしさに感動しました。

2つ目は、原爆の強さです。

原爆が爆発した時に表面温度が7000℃
までに達し太陽の表面よりあつくなつたことを
知り、被爆された方がどれだけ苦しみ、
もたえたかがよく想像出来ました...

3つ目は、義三さんが原爆資料館に
行き、見た被爆した人の像を見て、「きれい
すぎる」と言ったということは本当の残虐な現
実があまり伝わっていないのかなとも思いました。

4つ目は帰ると中に男の子がお姉さんの
ために義三さんたちをつれておねがいのした
勇気と、それについていき手当てをした二班の
人達、そのお姉さんに感動しました。

とても良いお話だったと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

原子爆弾が投下された際の状況が頭の中で見えているかのように話が進められて、原爆のひさんさがよくわかりました。

実際に義三さんが感じた感覚で被爆者はどのような体になってしまったのかと聞くと、今の私たちは戦争もなく元気な体でいられることがどんなに大切なのかよくわかりました。

戦争は理由もなく人の命をうばっていきます。その中で日本は原子爆弾を投下された国です。アメリカが故意にこのようなことをやったと思うと胸が張りさけそうになります。戦争を語り継いでいる人が年々減ってきていることで、今の若者は戦争の深刻さをわかっていない人もいます。私自身は、このようなチャンスをいただき知ることができたので、今後チャンスをもっともっと色々な人に与え語り継ぐ必要があるなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

私は原爆先生の話を聞く一日前に姉に「いつもなくしがきがつよい話だと言われたがやっほり生で話を聞く時は気持ちがちがう。」

人形を見てきれいなすぎると言った時「どれくらいきれいだったかか思いつく。」

私達は、その人形を見た夢に「どれくらいきれいなのにそれをきれいだと言った時どのくらいつらいかがものすごく伝わってきた。」

助けようとしたらもっと苦しんでしまう人を見た「いつもなくつらいと思う。」

自分が今「すごくめぐまれているのか」といつもなく分かる。

私は話を聞いていられるだけで「すごくつらくなるのでそこにいた人達のつらさがそうどうできない。」



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/15

私も前に広島市の原爆くドーム資料館に行った事があり、被ばく者の焼けただれてひびの写真や大章全てを目に通しました。お姉さんを助けようと男の子が必死に兵隊さんの服をつかんでお姉さんの居る所までついて来てもらう。ひくらはぎに傷を負い、ウミも流れ出てきているお姉さんに応急処置をほどこしておいてもらって救急センターのような場所に連れて来てもらった事は本当にうれしいことだと思えます。

原子爆弾の力は本当にすさまじい事だ"と改めて知りました。その中の一つが熱線。動物がその熱線をあびると、体中の水分が蒸発してしまふ。そこで水の入ったおけや川に飛び込む人も大勢いたと思えます。私がおどろいたのは衝撃波が2回来ることで、それは原爆が上空で爆発し、地面に当たって反発した衝撃だ"という事を知りました。

しかし熱線や衝撃波に巻き込まれても、その後に来る高熱のためまきじりせいのなる人もいたし、放射線もあびて原爆症になりてくなる人もいました。今日日本で戦争が起きている事に感謝して日々を過ごしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

広島に原爆が落ちたときの一部始終がわかりました。

7000℃の原爆が落ちてくることを想像するだけゾッとします。私は戦争のことはあまりくわしくなかったのですが、お話を聞いてどんなことがあったのかがわかりました。

広島に住んでいた5人に2人がせくなされたというのを聞いたとき、とても胸が苦しくなりました。

産業奨励館が今の広島ドームになっているのは初めて知りました。がんばろうな建物でもなくなってしまうんだなと改めて感じました。

放射線で苦しんでいる人がいるということにビックリしました。東日本大震災だけでなく、原爆でも苦しんでいる人がいるんだな、と思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/15

今これを書いていますか、まだふるえが止まりません。

受講して、一番恐怖を覚えたのは原子爆弾の威力です。火暴心地の島病院の600m上で投下かされその温度は7000℃にもおよびそれを受けた人達は皮ふがはがれ肉が見え、中にはもう炭のようになった人、一瞬で消えてしまった人などがいたという話を聞き、想像するだけで寒気を感じとても恐ろしかったです。

なぜ、同じ人間同士が殺し合めないといけないのか。なんであんな姿にするような物がこの世にあったんだろう。と、少し怒りを感じ当時の人達の気持ちになると涙が止まりませんでした。

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して、改めて戦争はこの世にあってはいけない事だと思いました。

池田先生、心にずっと残る大切なお話
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

被爆から75年が経た今でも、こうして私達のために原子爆弾の事が語りつがれているのは、やはり色々な思いがあつてこそなんだと改めて感じました。聞いていても耳をふさぎたくなる時もありました。でも今日池田先生が話して下さった事は、100年200年経ても絶対に忘れてはいけない事だと思いました。本当は原子爆弾の事など忘れてしまいたいと思つた事があつたと思います。でも、池田先生は私達のために、涙をこらえて、決して弱さを見せず、強く、私達に語りかけてくれました。原爆症で今でも苦しんでいる人達がいるという事を話してくれました。原子爆弾が落とされたという事実、そんなに生半可な物では無いかもしれないけれども、この事だけは絶対に、後の世代の人々に、私達が必ず語り伝えなければ、ならない物だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受講して思ったこと

原爆のことは、ぜんぜんしらなかったけど、こんなにも、ひどいとは思いませんでした。原爆が、落ちたところの近くは、家や、たてもの^{もの}の外にいた人は、あとかたもなく消えてしまう、と考えると、それだけあつたということだと思い、中心からはずれていくにつれて人は生きてはいるが、皮ふがただれいて、そうぞうするだけで、体がいたくなってきました。広島に転じた人たちは、ひしにも生きようと、川にとかいこんだりしたのは、水がけう発してしまい、みんなやけ死んでしまっているところを、私は見ていながら、すこしいたい、お人こで、そんな人の姿を、見ている池田眞徳さんのお父さんは、すこ私とくらへものにならないくらい、べがいたかったと思います、それを見ても、いっしょうけんめい、が火は、ていんをせいのせせようとするせいや、勇気かなによりもすこいと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はその場にいなかったため、どんなかはよくわかりませんが、表現がうまくなると早くその場の状況が想像できた。人がすぐに用になるや、お姉さんの足にうみがたまるなど、しょうけき的な話が多く、とても苦しく大変だったということがよくわかった。

私が一番しょうけきを受けた話は、爆発した時の球体の温度 1000°C の方が太陽の表面温度の 6000°C より高いという事です。しかもそのせいで5人中2人が亡くなったという話にもしょうけきを受けました。

本当に大変だった事がわかりました。

それに広島の人口が35万人、被爆者24万人、死者14万人と大変たくさんの方が苦しんだり亡くなったりした事も教えてもらいました。

とても心に響くお話だったので、勉強になって命の大切さがわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞く前は、
「大変だったんだろうな」や、「その時いなくてよかった」
など軽い気持ちで受け取っていましたか、
話を聞いてその場の気持ちや見え方などが
相心あこころでできて私はどれほど軽い気持ちで
原爆を受けとめていたか思いました。
義三よしみの大きさ、心が痛む気持ち。
その時に不意に爆した人の気持ち、かつたわってきて、
その原爆は人のいのちをかんとんにうばってしまう
ので、今の私たちはもうそんなことがおきないように
いのちしかないかもしれないが親や友人に伝える
ことができるので、伝えていきたいなと思います。
原爆先生の特別授業はかきこいた人しか受講
できないと思っているのでこの機会に原爆先生のお話を
聞いてとても光栄です。
原爆先生のお話はとても心にひびくものがありました。
このコロナウイルスの間、来校していただき
本当にうれしく思います。
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

聞いていて想像もつかないようなことがたくさんあったし、想像するのにもつらいようなお話しかたくさんあったけど、被爆した方々が一番つらかったと思うし、それを話してくれたさる方々がいることをありがたく思い、しっかり受けとめなければいけないことだと思いました。この言語は被爆者がいなくなった時代を生きるであろう私たちが知り伝えていくことが大切だと思つて思いました。つらいことだから、苦しいことだからといって忘れようとするのではなく二度と同じことが起こらないために知っていかなければいけないということを実感し、学ぶことができたのでよかったです。衝撃波のことや爆撃機のことなど知らなかったことがたくさん矢口れたのでまずは家族など身近な人から今日聞いたお話を伝えていこうと思います。当たり前だったことができなくなり、罪もない数えきれないほどの人々の命が一瞬でなくなりました。また戦争を知り、自分たちがどれだけ幸せか



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

を感じることもできました。小さなことへの感謝を大切にしようと思える時間でした。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

たった一つの爆弾によってどれだけ多くの方が多くの苦しみ
を背負ったか、私には想像も出来ません。実際に私が
兵隊だったら、話をきかざりおそろしさにゾッとしてしまうでしょう。
人とは思えないような痛々しい姿を見るのはつらい見ているかな
くなると思います。その皮がただれ、肉が見えてしまっている
人を助けようと、つらい思いをしながらも、兵隊として任務を
やりとげた人達にとても感謝しています。

一方で広島の人達はおどろいたと思います。あたりが光に包まれた
かと思うと激しい痛みがはしって自分の皮はドロドロあたりは
火か血の海何も悪いことをしていない人も、どうでもない人達も
一秒にも満たない非常に短い時間で全てが変わっておど
ろかない人はいないと思います。多くはおとろえにフッと消え
てしまたかもしません。原子爆弾の熱で一瞬の内に蒸発
してしまたかもしません。

私はもう二度と戦争なんておこなければいいと思いま
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この授業を受ける前は広島や長崎に原爆が落とされ
何万人もの命が亡くなったということしか知らず、
今回の授業をうけて原爆がどんなだけの被害を
もたらしたかを悲しませ、そして心配やきょうふに
おちいらせたかを知り、自分でもその時にいたら
どんな行動をしていたのかをこの授業によって
考えさせられました。

原爆が落とされた一瞬間で人や建物がなくなりました。
その悲しみやさびしさは一生もどろない
と思います。ですがここから学ぶこともあります。
なのでこれからの未来でこのようなことが
一回たりともおきないように私達もどんどん
受けつがれるように、そしてこの原爆の力を
教えていきたいです。

原爆先生今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾のいかがすさまじい事と 約3000°
の高熱が人をとがし、建物や家などを一瞬
でなにもながたようにして、人は骨はくは
全てなくしてしまうおそろしさかとても伝わり
ました。そして原子爆弾を落とした爆撃機
B-29 のエノラ・ゲイは大佐の母の名前だと
知り、アメリカもたくさんの事情があると思いました。
そして、原爆を落とす候補になった都市で
京都が第1候補だったけれども日本人の心を
かおために昔から都市として知られている京都では
なく広島に落としたアメリカ人の気がかりが今に
つながっているのだとほくは思いました。

太陽の熱が約6000°なので、原爆の表面は
約7000°なので広島や長崎に太陽が落とされた
みたいだと説明を受けたら、おどろきました。
そして広島に原爆が投下される前にB-29が
近づいたときに空襲警報が鳴ってれば被害は少
でも少なくできたのではないだろうかと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆が落とされていっしょに人が消えてしまうなんて、考えていませんでした。太陽よりも温度が高い原爆が落とされて、5人に2人の方が亡くなって、兵隊の方々が現地に、行ってどのような思いでいたのか、私もくわしくお話を聞いていて、分かりました。このような気持ちはやはり原爆先生のお話を聞いたりしなければ分からないと思います。広島県にある博物館に行った時にほそと「きれいすぎる」と言っていたと聞いた時ははじめ、何がきれいなのかよく分かりませんでした。よくよく意味を考えた時、あの人形の様子やききなど、きれいなすぎるのだと分かるとおどろきました。また、現地から帰る途中で、男の子に会い、お姉さんのさす時当てをしたと言っていました。お姉さんは、無事だときいた時、お姉さんが生きているということに感動しました。また、原爆先生のお父さんがとてもすごいと思いました。自分たちで当てをした人が今も生きているなんて、すごいと思います。今は原爆のことをお話し下さる方が少なくなっているとききましたがやはりこのようなことは多くの人たちもお話を聞いて原爆のおさ、おそろいを知るまた、このようなことがおきてはいけないうことなのだと感じるべきだと思います。過去を変えることはできないけど、未来は変えることができるのだから、戦争や原爆などがなく平和な未来であってほしいと心から思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島で被爆された方々は、原爆のとても熱い(7000℃)熱を
あびせられて、しかも、肌もはがれ、肌かけをもらおうとすると、
肉もはがれ、痛い思いをけなくてはならなかったのは、とても
辛くたと思いました。また原爆の温度は7000℃、
太陽の温度は6000℃、太陽よりも熱い温度のものが、
上空600mのところにあるとても苦しいと思います。私の場合
夏の30℃といわれるだけでとてもつらくなるのに、7000℃
なんてあったと思いました。そして、原爆先生の話を聞く
だけで、とても苦しい気持ちになりました。

今日、みなごじせいの中ありがとうございました。

今回原爆先生の話しを聞いてよかったですと思います。

私は原爆について少し興味があり、実際に体験された方の
話をもとにして聞いてよかったです。ありがとうございました。

とてもリアルでわかりやすく説明していただき、想像も
でき、とても共感できました。

今回はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/15

私は、原爆先生の授業を受け、心が痛みました。まず、体に火が飛びちり、体のひびがはかれていることに私の心はしょうけきというじと言葉がでないくらいになりました。自分はなたことがない経験を聞かされ、聞くだけでも痛さがでてくるのに、ひ害者の人々を想像するだけでも苦しくなってきました。そして、本当の痛さと助けを求め、泣く人々たちの思いは私はきょうふでいっはおいです。本当に経験したある人の動画を見て、その人の思いと表情に最後私はとてもせまい空かんにいるように、感じました。そして、資料の中には死者の数や、ひ爆者の数が書かれていました。その時私は、目を丸くして、息ができないくらいになりました。広島の人口は当時35万人。それよりも下に書かれたひ爆者の数24万人と死者の数14万人、5人に2人が死亡したことになると言われ私はとても長く続く黒くて暗い糸が見えました。話を聞くだけできょうふがはしります。でも本当に体験した人々は、今もずっと心に心から消えない、何個の苦しみをもちていると思うと、私は、何にも感じたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島に原爆がものすごくこわくて、きょうふになってしまいそうなくらいいやな出来ごとだ"と思います。

船のような原爆が起きたら、どうも(怖)らいいかとまどうことしか出来ないと
思いますが、今はこのような平和がある、ありがたさを大切にしたいと思います。

この授業のおかげで、今こうして原爆のことをよリモっと知れたと思います。

自分が持っている時いつ原爆が落ちてくるかわからないからこれ、広島に原爆が起きたよりのきょうふ、こわさを知ることから出来たんだ"と思います。

被爆者はこのような原爆で、いやな思いをしてるけど、そのこわさをいろんな人に広めてほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて、とても胸が苦しくなったのと同時に、被爆者の方を思うとなんとも言えない、悲しい、悲しい気持ちになりました。私が一番バは残ったのは、被爆者の群れに遭遇した時に「兵隊さん助けて」という声が聞こえたが、何もしてあげることができず、無情にもその声に声を返さないうでただ涙を流しながらその場を通りすぎたということです。どんな思っていたかそう考えると、つらく、苦しく、バがいたいものです。池田義三さんが原爆資料館に行き、そこで被爆者の人形を見た時「きれいすぎる、そうおっしゃったと言っていました。きっと池田義三さんが本当に見た被爆者は、人形よりも痛痛しい光景だったのだと思います。

このような状況の中、特別授業をしていただき本当にありがとうございました。原爆先生の授業は、これからの私の人生の中でとても大切なものになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原はくというものを、そもそもあまり知らなくて、池田先生
が手紙や本などをただよむんやなく、表現など直接
表してくれたりして、分かりやすかったです。

また原子はくだんの飛び方とかからた人の事なども
詳しく教えて下さりとても学びました。今後の生活にも
とても役立ち、と思うので、とても感謝しています。

私が特に心に残った場面は、「原はく症」です。
理由は、この症いゆで今でも苦しんでいる人がいる
などこの病はごたくさんの方がおとくなりになら
れたと知ってごたく知識がなかったと、個人的に思っ
たからです。あと死亡率40%にもとてもおどろきました。

ごたく高く、5人に2人はせくな、ていると聞き、本質にお
そろしさを感じました。原はく雲の上が平らになってい
るのにもおどろきをかくせませんでした。そうめせいなんだと思
いました。

この特別授業を受けて、ごたくゆて、戦争と原はく
のおそろしさを学びました。今度は自分が池田先生
に教えてもらった事を家族などにも教えてあげたい
と思いました。特別授業有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆と聞いただけでもこわかったけれど、被爆者の思いを聞いて私たちは、聞く事だけなんだと思いました。被爆者のよしを想うるとはき気がとまりませんでした。14万人もの人を殺してしまう原爆を広島や長崎に運んだ人はどんな気持ちだったか知りたいです。原爆先生のはなしを聞いてあらためて命の重大さや大切さを思い知りましたし、戦争は悲しいものということが分かった。二度とこんな悲しいことが起きないように願います。被爆者がすこしでも幸せになれたらと思います。亡くなった方がむくわれたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のい力や強さを知り、こんなにおそろしい物が日本に落ちてきたと思うと、本当に信じられなかつた。原爆を受けた方々も本当につらかつたと思うけれど、その原爆を受けた人達を助けた軍人の人達が一番つらかつたと思う。私が目の前でやけどだらけの人を見たら、なにもできずに終わってしまうだろうし、自分が原爆を受けたら、とても苦しいだろうなと思う。そんな人達を救済したり、火を消火したりした軍人の人々は、本当に勇気があつたと思うそして今回聞いた話も色々な人に伝えたい。今の日本は戦争もなく平和だけれど、また原爆が使われたりすることは、絶対にやめてほしい。戦争をしても、何もいいことがないと思う。地球が一刻も早く平和になつてほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

改めて命の大切さを知りました。24万人も亡くなりました。大切な人を
 何人も亡くした方がたくさんいると思います。必死に逃げた人
 でも亡くなるのは本当に大変だ、と思います。地上で3000℃
 だけでなく^{たださえ}ものすごくあついのよ中心が100万℃。そうぞうでまませ
 んし、そうぞうを絶すると思います。写真をいろいろみさせても
 らい、戦争のおそろしさ、^{ものがたて}を教えてくださいました。戦争、ばくたんの
 ひがしい都市の広島、小倉、長崎、での予想だにしなかった物
 がたくさんあると思います。候補であった3つの都市だけで
 このような出来事があったということが、林にしんじられませんか。
 戦争をかけた方々は、じよびにせくなっておられて
 いますがそれをうけつぐ形で「忘れられる」。このおなこ
 かなことをいひ、ています。戦争から約75年がたつた今でも、
 苦しみ、悲しんでいる人がいると思います。原爆先生のお父
 さまは、生きのこつたものの被爆者の無惨なうけいを真の
 あたりにし、今でも思い出すと苦しいと思います。今の時代に
 生まれてきてよかつたという言葉をよくききますが、
 その人達に、戦争のおそろしさをしってもらうたいと思
 います。これからもうけつぐかわっていくことをしんじ、大切
 にしんじりたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争について深く考える事ができました。

特に、広島へ原爆が投下された日からの
実体験が心にひびきました。

どれだけひ害が大きいものだったかをよく
知りました。

もし、今、高さ600mの上空から太陽よりも
温度の高い爆弾が落ちてきたら…と考える
とこわくてたまいません。また、

実際にそれを体験した人々の事を思うと
胸がはりさける思いです。

義三さんが助けた女性をおぶった時の「生きている」
と感じたというお話を聞いて、今平和な世の中
で生きていられることにとてもしあわせを感じまし
た。そして、この原爆は、これからもおと
おそれてはいけないものだと思い、考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回は貴重な話を聞いて、命について
とても考えさせられる気持ちになりました。前半の
お話のとき、とてもこわくてふるえが止まりませんでし
た。話を聞くだけでその時のようすが想像でき
たのに、実際体験した方の気持ちはもう考え
られないくらいのきょうふだったと思います。

原子爆弾が地上から600mまできて、その温度
が7000℃で太陽が目の前にくるような熱さ
というのを知って、人々の苦しみを考えたら、私まで
苦しい気持ちになりました。また、5人に2人が
原子爆弾により亡くなることや、14万人の死者の
うち、2万人が一瞬にして消えてしまったとい
うことにはいかりとかなしみ、私が初めて感じた
気持ちでした。さいごの、実際体験をした方の
話で、思い出し泣いてしまった。本人の気持ちと
その当時の記憶とががなって、私はこれ以上戦争
(内戦)をおこさせず、世界にこの出来事を伝えて
世界中の人々が協力して人を傷つけることさ
しない世の中になってほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は戦争、とくに第二次世界大戦について、
関心を持っているので、戦争に関わる様々
な本を読みあさっていました。

しかし、「原爆先生」が語られた「7000℃の
少年」は、今までに読んでいた本よりもずっと
印象に残りました。原爆によって焼けこげた
なってしまったり、ゆでたこのような状態になて
しまった人々の様子やそのうめき声、泣きさけが
声。そして何よりその悲惨な様子の人々を目の
前にした池田さんの辛さや無力感が生々しく
つたわってきました。お話を聴いていた私も、
お腹が痛くなるほどしょうげきを受けました。

まだ未熟で平和な世の中でしか生きてこなかった私が
言うのも生意気な気がしますが、今の世の中、日本は
とても平和だけど、戦争について知識を広げたり
考えたりすることは、非常に重要なことだと思います。

今の日本が平和なのは、戦争による被害者のおかげ
でもあります。だから、感謝の気持ち忘れず、未来を生き



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこ}別授業を受講して

表

てゆくことを被爆された方々やそのことを知らせ
てくださった方々に約束したいと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私がふだんすごしている中での「あたりまえ」と広島で原爆を受けた人の「あたりまえ」は全く違いました。

原爆は、広島にいた約25万人の人達の幸せを一瞬で失ってしまうのでとてもなくこおいと思いました。

原爆は、約25万人中14万人が亡くなったと聞いて下半数以上だったのでびっくりしました。

ふだん自分があたりまえのように食料があたり、衣服もあたりとしますが、ひ爆者は、衣服がとけたり、皮膚も剥けていたり決して幸せではありませんでした。

同じ人間でありながら、ひ爆者を助けてあげられないのは、とても悲しいです。

もし自分が同じめにあったら、とてもつらく泣きさけぶことでしょう。

私は、ひ爆者、亡くなられた方に「永遠の幸せがありますように」といってあげたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講して、原爆に関係
してきた人々の思いを感じとる事がで
きました。

「いつ何が起ころか」という不安は、とても太
きなものであって今では感じとれないもの
だと思いました。

また、被害にあった方々がどれだけの苦しみをか
かえ、必死になって助けを求める理由がよく
わかりました。

私は、今度と同じ事をくり返さないために今回
の授業を参考にしてみんなが考えていくべき
だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

約47でたった3mの原爆で何十万人も亡くなる人がいるというのかおそろしかた。太陽は地球にも届く程の光の高熱なのに原爆は7000℃でそれが全ての物を少したの間で無い物にする兵器はすぐに無くさないといかないのを前よりも強く感じた。きれいといらたように原爆の資料館のかさった人々は被災地に行っていない人がみるととてもおそろしく見えるのに、それがきれいと言うのは本当は言葉や想像が出来ないくらいのものであるだと思った。ほくも租父が長崎の原爆で死んだ大学に通っていて、そのときは岡山に行っていたので身からたしいでももし亡くなっていたらほくや、父は生まれていないと思つとツルとします。僕も次の世代にこのことを伝えていきたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は最後に先生が言っていた、義三さんの人形を見た時の「きれすぎる。」という言葉が心に響きました。その言葉で、原爆というのは、私たちの想像をはるかに超えるものなんだと思いました。私たちも原爆についての残された資料を見て、つく感じ、恐怖を感じて色々な事を想像するけれど、実体験者はもっと深い気持ちを感しているんだなと思いました。

今、私たちは平和な世界で、戦争に巻き込まれずに生きているけれど、その背景には戦争があり、原爆によって亡くなった人、今も原爆症に苦しんでいる人がいることを忘れてはいけなないと思いました。

今、戦争や原爆について語り継ぐ人が減っているので、原爆の悲惨さを後生に伝え、もう二度と同じことが起こらないようにしなければならなないと思いました。

最後に観たビデオメッセージは、様々なつらい体験を思い出しながら話して頂いて、有難うございました。

先生が今日一日90分かけて伝えて下さったことを、忘れずに様々なことに発展していければ"と思います。

改めて、今日一日、本当に有難うございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、90分間の原爆についてのきょうな時間をいただき
ありがとうございました。

私は原爆についてどんな事か、あ、たかなどは、新聞
を読んで、少し知っていました。が原爆のすまじさ、
そして、軍としてその場において、こういうことをしたという事
を、先生のお父様が感心した事を、授業を通して知て
よ、ても良かったと思ひます。

今まで原爆事について真けんに、考えた事かなかった
ので、これから自分なりに、原爆について、まめたり、
広島に行、てめたり、これま、していな、かた事をしていき、
原爆を使うような戦争かなくなり、全世界の人々が、
平和で、楽しい生活か出来るようになるように、す、と、
願、っていきな、いと思、ていま、し、先生に習、たことは、
す、と心に残、していきな、いと思、てお、ります。
今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

10 / 15

私はこの授業を受けて色々なことを学ぶことができました。特に感じたことは、よしぞう(兵隊)さんが爆心地の近くにある元安川に行って被爆者を背負った時の感覚と江田島に帰る時に女の人を背負った時の感覚の違いを話している時です。女の人を背負っている時の温かさを感じた時、地ごと天国の差みたいだ>たと話していた時、私は元安川の本当のひどい情景が目に見えなくなりました。私はよしぞうさんが元安川で作業をしている時、肉体的なつかれもそうだけど精神的にも相当つらかったんだと思いました。他にも最初に言っていた7000%の少年の意味も理解することができたし、広島原爆資料館によしぞうさんが行き、皮ふがただれた人形を見た時の気持ちか全てではないけれど少しわかったような気がしました。

今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

はじめのところを少し聞いたたが、私は恐ろしく
なりました。なぜなら「人が」溶けたりはかれたり
して、いたと聞いたたからです。

え、金属じゃなくて？ 言い間違いかーしん 思いました。
けれども本当なのでした。「人が溶ける」なんていう
恐ろしい言葉で私は聞いたたがありません
でした。更に広島が一回真空になつた
と聞いても、とおどろきました。他にも予想外
のことを聞いたた、大きな音が聞こえて私は
縮み上がりました。まさに怪しいのようでした。

8月6日の非日常的なことが連続した9日間、
義三さんは隊の班長として堂々と何事も
あきらめずにやり抜いた姿が、よく見え、こゝ
見習いた...と思いました。

また、今回の特別授業を通じて人は原爆で
助かりたいと、必死で元安川に飛び込んだり、
桶の中に入ったりして生きようとしたことを教わられました。
昔の人が生きようと思っても生きられなかったと、学んだとして、
命が自分にとって、いかに大切かも学んだ気がします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

爆弾一つでたくさんの罪のない人が殺され、しかも、原子爆弾の実験のために命をうばったアメリカの心の中を知りたくなりました。また、年を経ても原爆症で苦しむ人々が救われれば"いい"と思いました。

また、同じようなことが起きないようにしなくてはいけないと思いました。

具体的に核を禁止し、保持していないかを調査したりすることを全ての国でやることです。

それ被爆者の事を教える人の高齢化などで少なくなっているのでもそれらも問題視する必要があると思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業を受けて、戦争のこわさがわかった。爆弾が、太陽の表面温度よりも、高いというのを、はじめて知った。

爆弾がどのようにして、落下したのか、がよくわかった。広島県の被爆者は、県の人口の半分以上で、死者は14万人で、死亡率が40%で、被爆率は70%で、5人に2人が死んでいて、本当に怖いと感じた。

原子爆弾投下都市に条件があるなんて、すこしいと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

10月15日

原爆の本や資料などを見て原爆が非難な事は知っていたが今日のようにしかにお話を聞くと改めて原爆は絶々な事にえいしょうをあたえてたくさんの方がとくなっている非しいものなんだなと思いました。その場の感情や風景なのかが資料とお話だけで目にかび熱さなどの感じやにおいなどは私たちが想像を絶するほどの物なんだなと思います。一部始終を見た人の証言をきいてもとてもおどろくものだったし人間が人間の形をしていないなどの事をきいて本当に怖い事なんだなと何度も思われる内容でした。助けてあげられた方からの手紙へ返す手紙内容をきいて泣きそうになりました。資料などよりもとくわしく教えてくれ原爆というものかどんなのかよりーそう矢口れました。太陽がそのままおちてくるかどんなものなのかは私にはわからないけれどきとあついでルなどにはないんだなと思いました。私たちが下の子はもと戦争や原爆などから遠ざかっているの今日のように当時者の方たちが実際のことを語ってくれるのは本当に良い機会だと思う。私たちがたりついでして



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/15

原爆というものが過去にあり、またそれに苦しんでいる方々が
いる事を日々忘れてはいけなくとも、もうくりかえしてほしく
ない。と今回の授業を受けて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生が全身で原爆の事を伝えて下さったので、原爆のこわさが伝わってきました。

被爆者は7000°Cの原子爆弾が600m上にあり、真夏で気温が高いので、どんなに暑かったんだろうと考えると心が痛くなりました。

やけどをして、皮膚がズルリとはがれ落ちるなんてどんなに痛かったんだろうと考えても分からないほど痛いと思います。皮膚がずり落ちてものすごく痛いのに、兵隊に助けを求めて、どんなに苦しかったんだろうと思いました。

池田先生のお父さんが原爆資料館の人形を見て「きれいすぎる」と言ったと聞いて、被爆者にしか分からないものがあると思いました。池田先生の話を聞くと原爆のこわさや被爆者の気持ち伝わってきました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受ける前に、「はだしのげん」というマンガを読み原子爆弾のこわさ、おそろしさを少し知っていたが、この授業を受けて、爆心地での状況や、そこにいた人々の様子が分かった。

昔、私も原爆ドームに行き、きょうろを感じた。ですが、実際に体験した人が味わったきょうろとは、ぜんぜんちがうのだと思う。これからは、この原子爆弾が落とされた時に亡くなってしまった人々の事を考えて過ごし、この平和である時間を大切にしていきたい。そして、原子爆弾や命の大切さを伝えていきたい。

原子爆弾のあつたによってやけどなどをあつた人々や、力あるかぎりになげても助からなかつた人々を焼く時の悲しい思い、亡くなってしまった人々をせおう時と、まだ生きている人々をせおう時との、感覚のちがいが分かった。そこで感じた事や、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ここで体験したきょうかなどを伝えられて、とても
人象に残った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業を受けて命の大切さを改めて感じる事ができました。命は大切、このことは分かっているも今のこの時代では理由まで考えることが少なくなっていると思います。ですがこのように本当の話を聞くことで私は命が大切な理由を学びました。

私が受けている間考えていたことがありました。それは「生活」についてです。今はほしいと言ったら買ってもらえる、ごはんだって何するか決めることもできるなど恵まれた環境で過ごせています。しかし先生がお話された時代ではほしいと言ったって買うひまさえもなく食料も配給制であったと思います。だから私は今、このしゅんかんを大切に生きたいと思いました。

また、お話の中で5人に2人の方が原子爆くたんによって亡くなったと知ってとてもショックでした。原爆く症で亡くなった方も多くいると言います。実際にこんな事があったのかと思うととても悲しくなりました。ですがこのようなことも私たちが話を聞いて受けついでいかなければしょう来原爆くについて知らなという人もでてくるかもしれません。だから私たちが「できること、原爆くについてもっと人々に伝えたい」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

最後になりましたが原爆先生、忙しい中お越し頂き誠にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/15

第二次世界大戦のことは、私の祖母や祖父から少し話を聞いたことがあります。でも、この広島^の原爆についてはテレビで見たことしかなく、広島に行ったこともなかった。ので、全く知らないことばかりで、受講する前は、戦争のことを聞くのが少しこわかっただけでした。

でも原爆先生の話を聞いて、原子爆弾のおそろしさや、なぜ広島に落とされたのが、そして今私がふつうに生活していることのありがたさが、改めてわかりました。広島に原爆が落とされることが決定してから、実際の投下まで、一体何があったのが、私の想像以上に苦しくて、痛くて、つらくて、過酷だった当時のことを知ると、今が本当に幸せな人だな、平和である、とてもすてきな人だなと思います。こんな風にお話をしていただける貴重な機会はめったにないと思い、もう一度、今まで知らなかった戦争や原爆のことをもと調べて、私も祖母や祖父、家族とこのことを話し合おうと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

が、この命の大切さが分かりました。
広島に原爆が落とされてから
9日間のことや、兵隊の心境
などが、知ることができました。

また、原子爆弾投下都市の条
件や、原子爆弾投下都市候補
になぜ京都が選ばれなかった
理由などがたくさん
知れて良かったです。
そして、二度と戦争のよくならな
いことをしてはいけないと思
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

先生のお話を聞くまでなんとなくしか分からなかった
自分が今思うとはずかしいです。

原爆の時を写真などだけでは奥深い所までは分から
ないのだなと思^{今日は}いとしてもきょうな時間でした。

原爆のおそろしさそして苦しさを知らされました。

このことで戦争は人の命をうばうそして感情までうばって
ほう悲しい争いなんだと思うことが出来ました。

どれだけ体験した時の一しゅんがこわいからしてま
いつ来るか分からないきょうふを先生に教えてもらい
ました。もし自分がそこにいたらどうなっていたらうと
授業をふり返ると何度も思います。

18才くらいの女性のように苦しみにかえることは出来た
たらうか。おそろしい戦争を今に先生のように伝えられた
たらうか。でも今日の授業でもっと戦争のおそろしさ、
原爆のおそろしさをたくさんの人に知ってもらいたいと
思いました。今帰れる家があるかつう健康でいられる
ふつう友達と「また明日ね」と言い合えるかつうそしてなにより
も生きていられることなどに感謝することが出来ました。

昔のお話が終わっても後残りがあります。でも今日教えて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

もらったことを種にこれから先も戦争のつらさを未来に
うなげていきたいな. と思いました。

今度先生のお話を聞く時は、もっとくわしく知りたい
です。

戦争をしたっていいことはないと胸にしまいなから
これからも生きていきたいです。

今日はありがとうございました。